



## 2 交通安全願って豆まき

交通安全を願う豆まき大会が文化会館で行われ、集まった約400人の参加者が抽選会などを楽しみました。この催しは高萩地区交通安全協会高萩支部などが主催したもので、震災の影響により2年ぶりの開催でした。第一幼稚園の園児による合唱で始まり、交通安全ポスターコンクールの表彰などが行われました。その後、草間市長や吉川議長、小学生などが、関係者が扮する「交通事故の鬼」めがけて豆を投げつけ、邪気を払いました。



## 1 17 高萩市更生保護女性会が 創立50年を迎え市に記念品を寄贈

高萩市更生保護女性会（大越ミチ子会長）が創立50年を迎えました。それを記念し、同会から高萩市に記念品が贈られました。1月17日に大越ミチ子会長が市役所を訪れ、草間市長に目録を手渡しました。更生保護女性会は犯罪・非行の未然防止のための啓発活動や、罪を犯した人の更生のほか「社会を明るくする運動」への取り組みなど多方面に活躍する団体です。草間市長は「日頃の皆様の活動に感謝。住みよい安心で安全なまちづくりのため、皆様のより一層のお力添えをお願いします」とお礼を述べました。



## 2 4 はぎまる観光絵本 「ココロがぶるる」完成



市のキャラクター「はぎまる」の観光絵本“ココロがぶるる”（作者 さいまるひろこさん）が完成し、市内幼稚園等への贈呈式が総合福祉センターで行われました。完成した絵本は、市内の幼稚園・保育園（所）・小学校・臨海学園・同仁会

乳児院・同仁会子どもホーム、学童クラブに贈呈。高萩市立幼稚園長会会長の永山二郎秋山幼稚園長は「子ども達に高萩の文化・思いやる心・友達の大切さを伝える為に活用させていただきます」とお礼の言葉を話し、草間市長は「この絵本で郷土愛を高めてもらえたら」と期待を込めました。また、同日絵本の完成を記念して、読み聞かせ会が第一幼稚園で行われました。読み手は、市内のボランティア団体「読み聞かせグループ」。ワクワクとした表情で集まって来た園児達は、読み聞かせが始まると真剣な表情で絵本に釘付け。読み聞かせ終了後には、同グループと会場にいた大人らに園児達から歌とプレゼントが贈られました。

## 2 14 県北ジオパークの ジオラマ完成



ジオパークインタープリターの鈴木智信さん（写真左）が県北ジオパークの手作りジオラマを制作しました。この日、ジオネット高萩の鹿田次人会長（写真右）と市役所を訪れ、作品を披露してくれました。

このジオラマには化石や石炭、写真などを使って県北ジオパークの15のジオサイトが紹介されています。鈴木さんはこのジオラマを使って、子ども達に楽しみながらジオパークを学んでもらいたいと話しています。

## 2 3 春の訪れ 手作りひな人形まつり

「手作りひな人形まつり」が駅前通りや穂積家住宅ほかで開催され、一足早い春が楽しめました。同まつりは「NPO法人里山文化ネットワーク」の主催で5回目を迎えました。今年は、「希望への響き」をテーマに展示。色鮮やかなつるし雛や陶芸で作られたなひな飾りなどが会場狭しと飾られた光景は圧巻。来場者から感嘆の声が上がっていました。





# 1 31 コントラルト歌手 國井美香さんが秋山中学校生徒と交流

イタリアを拠点に活躍しているコントラルト歌手の國井美香さんが31日、秋山中学校を訪れ1年生68人と交流しました。國井さんは高萩市春日町出身。歌手になるまでの生い立ちを話した後、「赤とんぼ」や「浜辺の歌」で発声指導を行いました。指導が始まると、國井さんの力強く、やわらかく包み込む歌声に生徒達は圧倒された様子。指導を受けた巢山史香さんは「迫力ある声とビブラートにとっても驚きました。今回教えて頂いたポイントを参考に来年の合唱コンクールでは優勝できるよう頑張りたいです」と元気に話してくれました。

また、2月3日には、國井美香さんの凱旋リサイタル「ふる里復興を歌とお話に込めて」が文化会館で開かれました。招待された市内中学生135人を始め、約600人の聴衆が國井さんの優しく包みこむ歌声に聞き入っていました。國井さんは、児玉さや佳さんのピアノ伴奏に合わせ、約15曲を独唱。また、少年少女合唱団、女声合唱団のコーロ・リベルタと合唱するなど、子どもから大人までが楽しめるリサイタルでした。なお、リサイタルの収益金は音楽教育振興のために寄付されました。

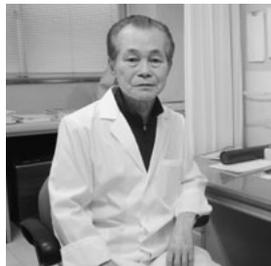


## 受賞おめでとうございます

(敬称略)

### ◎「第41回医療功労賞」都道府県医療功労賞受賞

医師 諸原 英雄 (諸原産婦人科医院)



「第41回都道府県医療功労賞」を諸原産婦人科医院の諸原英雄医師が受賞されました。医療功労賞とは、読売新聞社が主催する賞で、離島や山間部、重傷者施設、発展途上国など厳しい環境のなかで活動を続け、医療に貢献した医療従事者を表彰するものです。今年度、茨城県では4名のみを受賞です。諸原先生は、高萩協同病院に勤務したことが縁で昭和58年に諸原産婦人科医院を開業。開業当初から君田小学校と君田中学校の学校医を務めるとともに、高萩市医師会の会員として山間部の診療業務を担当してきました。また、市の子宮がん集団検診の検診医として、39年の長きにわたり従事。78歳になる現在も診療に従事する傍ら、市のがん検診、予防接種事業等、市民の健康維持及び山間地域の保健医療の向上に貢献されています。

◎平成24年度健康づくり推進事業功労者

### ◎平成24年度健康づくり推進事業功労者

健康づくり推進事業功労者表彰は、茨城県や関係団体が、県民健康づくり表彰の一環として、地域において健康づくりに関して功績のあった方々を対象に、日頃の尽力に対して表彰するものです。

保健福祉部長賞 永山 捷平 (永山耳鼻咽喉科・眼科医院)  
 菊池 靖彦 (菊池歯科医院)  
 山崎 雅美 (横山歯科医院)

## 2 14~16 宇宙の神秘に歓声 高萩小で天文教室

高萩小学校で「赤水と宇宙の神秘」と題した移動教室が開かれました。石滝にある茨城大学宇宙科学教育センターの主催で、子ども達に、宇宙と天文の知識を用いて作った長久保赤水の地図に触れることにより、自然神秘への興味と郷土への誇りを持ってもらおうと企画したものです。同センターの茨城大学横沢正芳学長特別補佐が講師となり、赤水がどのようにして当時の道具で天体を測定して緯線の描かれた地図を作成したのかなどを解説。また、教室には、アメリカのパロマ天文台が撮影した星や銀河の写真937枚の内、104枚の写真を使って天の川を再現。無数にちりばめられた星の姿に子ども達は歓声を上げていました。(今月の表紙)



月の満ち欠けについて学ぶ児童たち